

社協だより

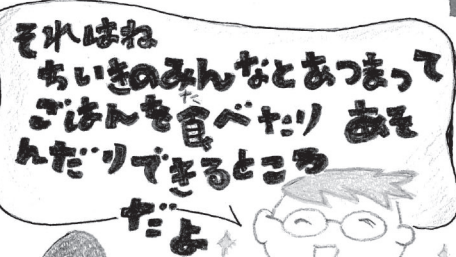
209号

令和3年
5月1日発行

35こども食堂の取り組みが始まります!

もうすぐはじまるよ

さんごう 35こども食堂



詳細は、5~6ページへ

お待たせしました!三郷町でも令和3年5月より35こども食堂の取り組みを開始致します。
令和2年8月より発足しました35こども食堂ボランティア連絡会が中心となって、コロナ禍においてお困りの子育て世帯の「応援第1弾としてフードドライブ&フードパントリー」を開催致します。



令和3年度 基本方針	1	35こども食堂始まります	5
令和3年度事業内容・一般会計予算	2	35こども食堂ボランティア主催の	
重層的支援体制整備事業・福祉の総合相談窓口開設しました。	3	フードドライブのご案内	6
生活支援コーディネーターの宝物紹介コーナー	4	お知らせ	号末

(令和3年度 基本方針)

- 1** 誰もが住み慣れた地域で「安心して暮らし続けられる福祉の町づくり」に取り組みます。
- 2** 近年、複雑化する地域福祉の課題を真摯に受け止め、子どもからお年寄りまでの全住民を対象とした事業を幅広く展開します。
- 3** 地域福祉関係者・関係機関と協働し、福祉課題の解決を図ると共に社協事業のあるべき姿を見つめ直し着実に地域福祉事業を推進します。
- 4** 地域における社協の存在意義をより一層高められるよう、介護予防・日常生活支援総合事業を重層的に展開し、地域福祉関連事業との一体運用を図り、重点目標の達成に向け邁進してまいります。
- 5** SDGsの「誰一人取り残さない」という理念の下、「重層的支援体制整備事業」に取り組みます。



ボランティアの育成支援

- 町内小学校への協力
- ボランティア助成
- ボランティア連絡協議会
- 災害ボランティアセンターの設置
- 災害ボランティア養成講座

障害者(児)福祉

- 療育教室
- 障害児親子水泳教室
- 在宅心身障害者いきいきふれあい事業
- 意思疎通支援事業

地域福祉

- ふれあい昼食会
 - 囲碁大会
 - 生き生き大学
 - 愛のふれあいまちつき大会
 - こども食堂の開設

事業内容

介護予防事業

- 地域介護予防活動支援事業 (いきいき百歳体操等)
- 地域リハビリテーション活動支援事業
- スッキリ教室(認知症予防事業)
 - 運動器の機能向上教室
 - スッキリサテライト教室(委託)
 - 通所型サービスC事業

生活支援体制整備事業

- 生活支援コーディネーターの設置
- 訪問型B事業
- ワンコイン生活支援サービス

新規事業

重層的支援体制整備事業

- 福祉の総合相談窓口 (行ってよかった福祉の何でも相談)

その他

- さんごうふれ愛フェスタ
- 小地域ネットワーク活動の構築・支援
- 配食サービス
- 車椅子貸出
- 社協だよりの発行
- 日常生活自立支援事業 など

→ 三郷町社会福祉協議会の事業詳細は、ホームページをご覧ください。

三郷町社会福祉協議会

検索

令和3年度

三郷町社会福祉協議会一般会計予算

予算額 104,803千円

収入

(単位:千円)

事業活動	会費収入	3,000
	寄付金収入	100
	経常経費補助金収入	20,597
	受託金収入	9,749
	貸付事業収入	1
	事業収入	1,014
	介護保険事業収入	45,433
	障害福祉サービス等事業収入	13,670
	受取利息配当金収入	1
	その他の収入	1,321
施設	固定資産売却収入	0
その他	基金積立資産取崩収入	0
	積立資産取崩収入	0
	その他の活動による収入	9,917
収入合計		104,803

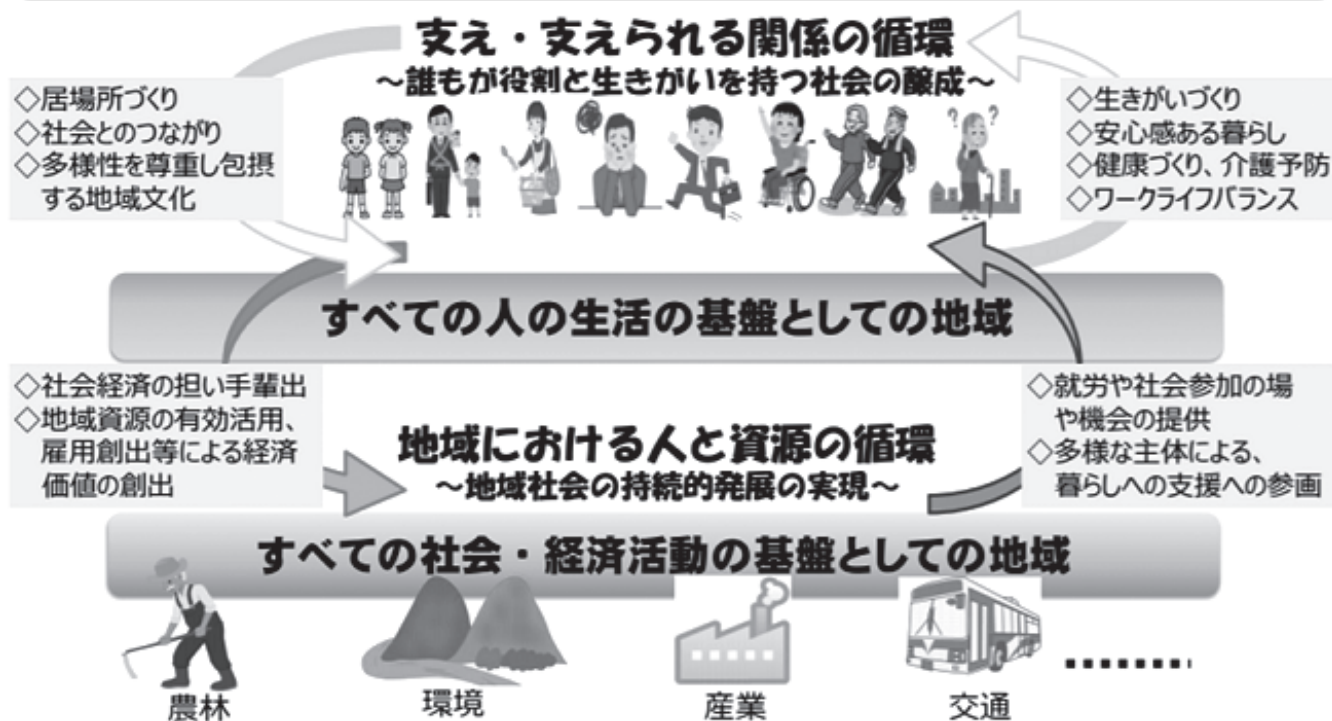
支出

(単位:千円)

事業活動	人件費支出	79,695	
	事業費支出	7,766	
	事務費支出	4,015	
	貸付事業支出	100	
	共同募金配分事業費	866	
	分担金支出	7	
	助成金支出	1,604	
	その他の支出	0	
	施設	固定資産取得支出	0
		固定資産除却・廃棄支出	0
その他	基金積立資産支出	6,970	
	積立資産支出	47	
	その他の活動による支出	3,733	
支出合計		104,803	

地域共生社会とは

◆制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会



地域共生社会の実現を目指して

※厚生労働省研修資料より

「地域共生社会」の実現とは、子ども・高齢者・障がい者など、全ての人々が地域で安心して暮らすため、役所などの公的サービスや地域の住民が役割を持ち、ともに支えながら自分らしく活躍できる地域社会をつくることを言います。

そのような中、現在社会の個人や世帯の福祉的な困りごとは、いろいろな分野や内容を含んでいることがあり、その困りごとを包括的(全体をみて)な支援体制づくりをすることが必要となります。

- 地域住民の地域活動への参加促進
- 分野を超えて、総合的に相談に応じ、関係機関と連絡調整する体制づくり

令和3年度から三郷町は地域共生社会の中核である包括的な相談・支援体制を図る「**重層的支援体制整備事業**」に取り組みます。そして、その事業を行政はじめ関係機関の協力の下、三郷町社会福祉協議会(社協)が中心となって行います。

つきましては、「地域共生社会」の実現のため、地域住民や関係機関のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。



社協に「福祉の総合相談窓口」開設

三郷町社協は、地域共生社会実現の取り組みとして、福祉の総合相談窓口「行ってよかった福祉の何でも相談」窓口を開設しました。

いろいろなお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。お待ちしております。来所、電話どちらで構いません。

社協の場所 三郷町役場前「福祉保健センター」内 ☎0745-72-5800



三郷町の宝物紹介コーナー

第9回

地域の宝物とは？

地域社会の中にあるがそれまでは住民さんが意識していなかった活動やご近所付きあいなどの支え合い活動の事

小地域ネットワーク活動とは？

自治会単位で無償のボランティアを募って活動しています。主な活動は一人暮らしの高齢者・高齢夫婦世帯などの見守り・声かけ・助けあい等です。また、ふれあいサロンなど地域の特性を生かした活動や支援を長年にわたり継続して行っています。(現在町内に12団体)

今回のご紹介は平成30年7月より開始の信貴ヶ丘のいきいき百歳体操の紹介です。

信貴ヶ丘自治会館で第2・4月曜日の13:30～15:00頃まで15名程度の方が集まり体操や交流を行っています。

信貴ヶ丘自治会館



- 場所** 信貴ヶ丘自治会館
- 開催日** 第2・4月曜日 13:30～15:00
- 参加者** 15名程度(信貴ヶ丘にお住まいの方)
- 会費** 無料
- お問い合わせは** 信貴ヶ丘北11条 谷澤まで ☎0745-72-4115

新たに4月より信貴ヶ丘のグループホームシオンの郷さんにおいても第1又は第3月曜日の同じ時間帯で開催することになりました。

次回開催は5月17日(月)13:30～14:30を予定しております。信貴ヶ丘地区にお住まいの方のご参加をお待ちしております。

グループホームシオンの郷



- 場所** グループホームシオンの郷
- 開催日** 第1月曜日(祝日なら第3) 13:30～14:30
- 参加者** 募集中(信貴ヶ丘にお住まいの方)
※自転車やお車でもお越しいただけます。
- 会費** 無料
- お問い合わせは** グループホームシオンの郷 井坂まで ☎0745-73-8215

他の地区でも『いきいき百歳体操』を始めたい方や詳細については三郷町社会福祉協議会までご相談下さい

☎0745-34-1008(担当/かしわお 柏尾)

35こども食堂 始めます!!

こども食堂とは？

1. こどもたちの成長を地域全体で育む取り組みです。
2. おとなもこどもも、ほっとできる「居場所」です。
3. こどもの変化に気づける場所です。

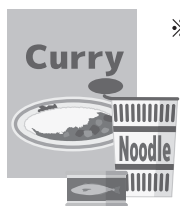


残念ながら皆さんが集まって会食する従来のこども食堂は新型コロナウイルスの影響で開催が困難となっています。当面は新型コロナウイルスの感染状況に合わせて下記の方法で開催を予定しております。



第1弾

フードドライブ (食品の寄附)
フードパントリー (食品の提供)



※市民の皆さんの善意で頂いた食品をコロナ禍で お困りの子育て世帯の方へお届けする予定です。

第2弾

テイクアウト方式のこども食堂
(お弁当の配布)
フードパントリー (食品の提供)



※支援を必要とされる子育て世帯の方などにお弁当の配布や食材の提供を予定しています。

第3弾

会食形式でのこども食堂 (集まって会食や遊びをします)



みんなで遊ぼう!



※町内在住のこどもたちを中心に福祉センターなどで会食や遊びを通じて交流ができる居場所づくりを予定しています。

35こども食堂ボランティアの活動は『地域の子どもは地域で支えて育てよう』を合言葉に活動を行います。ご興味を持たれた方やこの活動に参加や支援をしてみたい方は下記までお問合せ下さい。



第1回 フードドライブ・フードパントリー 開催します!



食料品のご寄附をお願いします

ご寄附いただいた食料品は、コロナ禍で暮らしが大変になっている子育て世帯にお届けします。

寄附受付期間	5月10日(月)～5月14日(金)
寄附受付場所	三郷町社会福祉協議会 (三郷町福祉保健センター内)
ご寄附いただきたい食料品	常温保存でき未開封、賞味期限まで1ヶ月以上の食品(お米・パスタ・乾麺・缶詰・レトルト食品・のり・お茶漬け・ふりかけ・粉ミルク・離乳食・調味料・お菓子・飲料など) ※現金寄附の場合は食品に換えてご寄附を頂戴致します。



食料品の受け取りを希望される方はご連絡下さい

支援対象	コロナにおいてお困りの子育て世帯(収入基準などはありません)
申込期間	5月10日(月)～5月14日(金)
申込方法	電話受付(※先着50世帯)
食料品の配布	5月24日(月)～
配布食品(予定)	お米・パスタ・乾麺・レトルト食品・お菓子など



申込・問合せ 三郷町社会福祉協議会 ☎0745-72-5800

寄付のお礼

鈴木 美智子様 亡き夫の供養

ご厚意に感謝し、厚くお礼申し上げます。主旨に沿い有効活用させていただきます。

令和3年度 浴衣 講習会

～ひまわり会～

受講料
無料

自分のオリジナル浴衣を
作ってみませんか？

日程 6月14日・28日、7月12日・26日
全4日間(すべて月曜日)

時間 13:00~16:00

場所 三郷町福祉保健センター 大会議室

持ち物 ●浴衣の布地1反 ●木綿糸 ●はさみ
※縫い針、まち針は、
ひまわり会が用意します。

申込み 三郷町社会福祉協議会迄
☎72-5800



有料広告掲載募集

さんごう社協だより

本会では、広報誌に掲載する有料広告を募集しています。お店や会社のPR等、暮らしに役立つ広告をお待ちしております。詳細については、
お問い合わせ下さい。 〈広報担当/柏尾 ☎0745-34-1008〉

募金運動

日赤募金・共同募金の
ご協力を

日赤募金(日赤社員増強運動)

日本赤十字社は、個人及び法人から拠出される社資(募金)を主たる財源として人道・博愛・奉仕の精神により世界の平和と人々の幸福を願い、国内外にわたる各般の事業を実施しています。

募金総額の10%が町に還付され、町内の赤十字活動(献血事業・日赤奉仕団・各種講習会事業等)に使用します。

共同募金(赤い羽根共同募金)

共同募金は、住民相互の助け合いを基盤とし、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりのために実施しています。

募金の一部が町に還付され、町内の小地域ネットワーク活動の助成金として使用します。



今年度も、日赤募金・共同募金を募集しますので皆様の温かいご協力をお願いします

編集発行 ▶ 社会福祉法人 三郷町社会福祉協議会

TEL (0745) 72-5800

FAX (0745) 72-9117



三郷町社会福祉協議会

検索



三郷町社会福祉協議会ホームページQRコード(スマホで読み取って下さい。)▲